

7月19日は民間ユネスコ運動の日

～つなげよう平和の心～

日本ユネスコ協会連盟は、1947年7月19日に、世界で最初に民間ユネスコ団体が仙台に誕生したことを記念して、7月19日を「民間ユネスコ運動の日」と制定しました。

第二次世界大戦後、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」という前文からはじまる UNESCO 憲章の理念に共鳴した人びとにより、7月19日、世界で初めて仙台ユネスコ協会が発足しました。その後すぐに、京都、奈良、神戸など全国各地に協会が誕生し、約60年経過した現在では、全国各地で286のユネスコ協会が平和の心をつなげるべく、さまざまな活動を行っています。

今年は、7月19日を中心に、民間ユネスコ運動の意義を広く皆さまに理解していただくために、さまざまな活動を実施します。

活動日：7月15日（土） 16日（日） 17日（祝・月） 19日（水）

活動内容：「平和の鐘（かね・おと）を鳴らす運動」など

(<http://www.unesco.jp/contents/communication/bel.html>)

民間ユネスコ活動を紹介するためのさまざまなイベントを開催

「民間ユネスコ運動の日」に関する詳細はこちら

<http://www.unesco.jp/contents/about/movement.html#c2>

